



平成 24 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 協同飼料株式会社
代表者名 代表取締役社長 林 泰正
(コード番号 2052 東証第一部)
問合せ先 執行役員総務部長 香田和也
(TEL 045-461-5711)

債権の取立不能のおそれ及び貸倒引当金の計上（販売費・営業外費用）に関するお知らせ

当社は、下記のとおり債権の取立不能のおそれが生じ、加えて貸倒引当金を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 取引先の事業清算見込みによる取立不能のおそれ

(1) 取立不能のおそれが生じた経緯

当社取引先である有限会社出雲ファームが事業清算に向けて本年 3 月頃に養鶏農場設備を売却する見込みとなり、売却後の残余の財産はほとんどないことから、当社債権が取立不能となるおそれが生じました。

(2) 相手方の概要

①名 称	有限会社出雲ファーム
②所在地	山口県山口市徳地掘 950 番地
③代表者の役職・氏名	代表取締役 原田 浩
④事業内容	養鶏業
⑤資本金	15 百万円
⑥設立年月日	平成 4 年 3 月 27 日
⑦連結純資産	△793 百万円 (平成 23 年 7 月期決算)
⑧連結総資産	2,464 百万円 (平成 23 年 7 月期決算)
⑨大株主及び持株比率	中尾哲也 14 百万円 (持株比率 93.3%)
⑩当社と同社の関係	当社は同社に対し配合飼料を販売し、原料を購入しています。同社や同社大株主との間には記載すべき資本関係はありませんが、同社の農場運営等に対し業務指導を行っています。

(3) 債権の種類及び金額、回収予定額等

債権の種類及び金額	売掛債権 3,052 百万円、保証債務 140 百万円、計 3,192 百万円
回収予定額	270 百万円
取立不能(見込)額	2,922 百万円
最近事業年度末日の純資産合計に対する割合	22.9%

(4) 連結及び個別業績に与える影響

平成 24 年 3 月期第 2 四半期までに同社に係る貸倒引当金 2,686 百万円を引当済みで、平成 24 年 3 月期第 3 四半期において追加引当として 96 百万円を計上しました。売掛債権に含まれる消費税相当額 140 百万円を差し引いて取立不能(見込)の全額を引当てたため、以降の連結及び個別業績に与える影響はありません。

2. 回収見込額評価方法変更による貸倒引当金の追加計上

(1) 貸倒引当金追加計上の経緯

過年度遡及訂正により平成 18 年 3 月期の期初の貸倒引当金を 1,004 百万円追加計上することに伴い、社内の調査委員会である債権等管理委員会で他の回収懸念債権の回収見込額を精緻に検討し、当社の会計監査人太陽 A S G 有限責任監査法人と協議した結果、今後同様の貸倒追加計上が発生しないよう回収懸念先の回収見込額評価を一層厳格に行うべく評価方法を債務超過法から担保評価法に見直すこととし、平成 24 年 3 月期第 3 四半期において取引先 13 社に対して計 2,239 百万円の貸倒引当金を追加計上することとしましたので、主な取引先につきまして以下のとおり記載します。貸倒引当金の追加計上額が最近事業年度末日の純資産合計に対する割合は 18.3%となります。

なお、本件追加計上につきましては、当社が個別に回収方針を検討しその見積方法を変更するものですので、過年度に遡及せず平成 24 年 3 月期第 3 四半期において計上いたします。

本件、過年度遡及訂正及び貸倒引当金追加計上につきましては、本日付の適時開示「過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」をご覧ください。

(注) 債務超過法・・・または財務内容評価法（金融商品会計に関する実務指針 114 項）という。懸念先・破綻先から決算内容を確認するとともに資産等を査定して実質債務超過額を算出しその全額を引き当てる。

担保評価法・・・客観的・合理的な評価方法で算出した不動産・集合物等の担保評価額を元に回収不能見込額を引き当てる。

(2) 当該取引先の概要、債権の種類及び金額、貸倒引当金の額

	1	2	3	4
①商号	大農物産(有)	㈱奥三河チキン ファーム	㈱坪田養鶏場	(有)西田ファ ーム
②所在地	広島県広島市 東区牛田旭2 丁目6番13号	愛知県北設楽 郡設楽町西納 庫字沖ノ平1番 地の7	兵庫県姫路市夢前 町前之庄字庄司谷 3664番地の72	鹿児島県鹿屋 市串良町岡崎 2142番地
③代表者氏名	古屋 湜	安部正昭	田中 温	西田芳衛
④資本金	5百万円	3百万円	2百万円	8百万円
⑤事業内容	飼料等の販売	養鶏業	養鶏業	養豚業
⑥売掛債権	773百万円	688百万円	160百万円	549百万円
⑦融 資	142百万円	133百万円	238百万円	—
⑧未収入金等	6百万円	0百万円	—	0百万円
⑨合 計	921百万円	821百万円	399百万円	550百万円
⑩既引当額	461百万円	58百万円	28百万円	165百万円
⑪追加引当額	368百万円	764百万円	371百万円	192百万円

3. 業績への影響等

平成24年3月期第3四半期におきまして、「1. 取引先の事業清算見込みによる取立不能のおそれ」により貸倒引当金96百万円を計上します。また、「2. 回収見込額評価方法変更による貸倒引当金の追加計上」により貸倒引当金を販売費で1,727百万円、営業外費用で512百万円、計2,239百万円を計上し、1・2合計して2,335百万円を追加計上いたします。

これに伴って通期の連結業績予想及び個別業績予想を変更する予定ではありますが、その額は精査中であり、追って適時開示いたしますのでご了承ください。

なお、配当予想につきましては変更ありません。

以 上